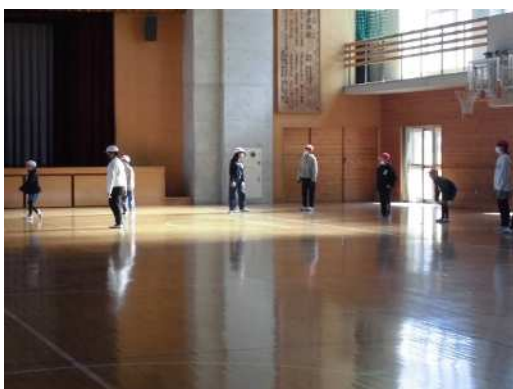




## 第4回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会

1 / 24 (水) 縦割り遊び

～1年生から6年生までが集まって、異学年で遊びました。～



令和6年2月14日(水) 14:00～15:30 (会議室)

浜松市立雄踏小学校

## 第4回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会

令和6年2月14日（水）14：00～15：30（会議室）

1 日程：14：00～15：30 第4回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会

2 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会次第（全体司会：加茂 記録：前岡）

開催要件（過半数の出席）確認

(1) 会長挨拶

(2) 校長挨拶

(3) 議長選出

(4) 前回会議録確認

(5) 熟議（議長：会長）

○学校関係者評価（主幹教諭）

○令和6年度学校経営方針について（校長）

○学校運営協議会自己評価について（教頭）

同封した用紙に、ご意見をメモして参加していただけると有難いです。

当日出された意見をまとめて、教育委員会に報告します。

○夢育やらまいか事業CS加算分の運用について（教頭）

(6) 報告

○3学期の取組について（学校支援コーディネーター）※資料 当日配付

(7) 連絡事項

○令和5年度 卒業証書授与式 3／18（月）

令和6年度 入学式 4／5（金）

○令和6年度 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会予定

【第1回】令和6年 5月 8日（水）13：30～15：30（授業参観含む）

【第2回】令和6年 9月25日（水）13：30～15：30（授業参観含む）

【第3回】令和7年 1月 8日（水）13：30～15：30（授業参観含む）

【第4回】令和7年 2月 7日（金）14：00～15：30

## 令和6年度 第3回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年1月12日（金）午後2時から午後3時30分
- 2 開催場所 雄踏小学校 会議室
- 3 出席委員 山田 敏、楠野正人、坂田尚久、中村厚、山内勝巳、村松美智子、  
飯尾 晋太郎、内山雅紀、加茂 聡美（学校支援コーディネーター兼務）、  
宮崎純恵（学校支援コーディネーター兼務）
- 4 欠席委員
- 5 学校 高杉 晋司（校長）、高木 悦代（教頭）、松田 浩征（主幹教諭）、木根 創（主幹）  
前岡光子（校務アシスタント）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課 指導主事）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項

- (1) 会長挨拶
- (2) 校長挨拶
- (3) 議長選出
- (4) 前回会議録確認
- (5) 熟議（議長：会長）  
○学校評価から読み取れる成果と課題について（主幹教諭）
- (6) 報告  
○2学期の取組について（学校支援コーディネーター）  
○今後の取組予定について（学校支援コーディネーター）
- (7) 浜松市教育委員会（教育総務課 指導主事）
- (8) 連絡事項  
○今後のゆうさくコミュニティ・スクール協議会  
【第4回】令和6年 2月14日（水）14：00～15：30

- 9 会議録作成者 校務アシスタント 前岡 光子

### 10 会議録

司会加茂委員より委員総数10人全員が出席しており、会議が成立している旨報告があった。

- (3) 議長選出 司会加茂委員より、今年度は会長が行う予定であることを伝え、全員異議なく承認した。
- (5) 熟議（議長：会長）

#### ○学校評価から読み取れる成果と課題について（主幹教諭）

主幹教諭より11月に行われたアンケート結果について報告があり、委員より以下の意見が出た。

- ・「進んで発表している」という表現でいいのだろうか。「進んで取り組んでいる」という表現でもいいのでは。タブレット授業では、発言していなくてももしっかり自分の意見を伝えられている児童もいる。（飯尾委員）
- ・タブレットからの意見をくみ取れるように、指導者に幅広い視野が求められる。（山田委員）
- ・交流活動で意見を述べることも立派な意見発表だと思う。発表が得意ではない子にとって、グループ交流は良い活動だと感じた。（楠野委員）
- ・先生の反応が良いと感じた。児童の発言を「そうだね」「そういう考え方もあるね」

- と受け止めているので、より発言しやすくなる。(宮崎委員)
- ・質問してもすぐに当てるのではなく、児童の様子を見て待っている。意見を引き出す工夫をしている。(坂田委員)
  - ・言葉遣いについてメディアの影響を感じる。メディアから吸収した言葉をそのまま使っているように感じる(中村委員)
  - ・あいさつや、時と場合に合った言葉遣いは注意することも必要。大人としての責任だと思う。また、あいさつは言葉だけでなく態度で示せる場合もある。(楠野委員)
  - ・児童に対しての期待値が高いのかもしれない。児童はできていると感じているが、保護者はもっとできるはずと思っているところも。(坂田委員)
  - ・寒い時期、外で遊ぶ子と室内で過ごす子では体力に差ができる。コロナ禍では難しかったが、体育の時間を使って身体を動かすことが体力作りに繋がる。(村松委員)
  - ・小学生のときから将来の夢や目標を持っていることはすごいと感じる。将来の職業選択で視力が関係するものもある。タブレットの学習環境に照度などの配慮が必要ではないか。(内山委員)
  - ・地域の人と活動・学習することの楽しさがもっと伝わるといいと思う。ゆうさく教室・取り出し支援などを勧めても、保護者の認知や理解が少なく、利用に繋がらなくて残念に思うこともある。(加茂委員)
  - ・CS活動をもっと宣伝したり、積極的に発信したりすることも必要。外部からの支援を受け入れやすい環境を整えていければ。(山田委員)
  - ・CS活動が保護者に理解がされていることがわかって嬉しい。児童から慕われているCS支援員の方もたくさんいる。(山内委員)
  - ・防災訓練が1年にどれくらい行われているのか。水に近い地域なのでしっかりと訓練を行ってほしい。(村松委員)

## (6) 報告

### ○2学期の取組について(学校支援コーディネーター)

学校支援コーディネーター兼務宮崎委員より、以下の具体的な報告があった。

- ・ほぼ毎日どこかの学年やクラスに支援の方が入ってくれている。外国籍児童の支援で1年から6年まで対応している。
- ・5,6年の調理実習では30名を超える人が支援してくれた。
- ・2年生の街探険では、38名の民生委員さんが児童の班に付き添って行ってくれた。
- ・6年生の総合的な学習時間に14名の講師が来校。熱意を持って児童に伝えてくれた。
- ・書き初めの練習では、書写の先生が児童にアドバイスをしてくれていた。
- ・4年生以上のクラブ活動にも支援の講師が来てくれている。
- ・図書ボランティアの方が本の修繕を行ってくれている。
- ・読み聞かせボランティアの方が定期的に来校。自主的にミーティングも行ってくれている。
- ・学校外活動でも、登校の見守り・旗振りに、民生委員・自治会長・ねんりんクラブのメンバーも参加してくれている。
- ・ゆうさく教室にはボランティアが5,6名おり、児童を指導してくれている。
- ・花ボランティアの方が、園芸委員と一緒に活動。休校日にも水やりに来てくれている。
- ・地元の方との繋がりや支援がとて素晴らしいと思う。児童が感謝の気持ちを伝える機会

も大切と感じている。支援に来てくれた講師の方々に児童からの手紙を一冊にまとめて渡しており、とても喜んでもらっている。(宮崎委員)

○今後の取組予定について(学校支援コーディネーター)

資料をもとに、宮崎委員より今後の取り組みについて説明があった。

- ・今後も継続的に支援をしてもらう予定。
- ・2月に予定されている、5年生のSDGsの授業に特別講師として古橋織布と杉山ナッツさんに来てもらう。

このような活動を児童だけでなく、保護者に知ってもらうことでボランティアとして参加してもらえる可能性も広がる。児童と一緒にやる楽しさもあるので、保護者にも地域にもこれらの活動が浸透すればいいと感じている。(宮崎委員)

(8) 連絡事項

教頭より次回会議は令和6年2月14日(水)午後2時から雄踏小学校会議室で開催される旨の報告があった。



# おさな草



## 【令和5年度 雄踏小学校 児童・保護者アンケートのまとめ】

「4 できている」「3 だいたいできている」と答えた割合 (%)」

	評 価 内 容	児童	保護者
問1	学校は楽しい	87	94
問2	進んで気持ちのよいあいさつができる。	79	69
問3	きまりや約束を守ることができる。	90	88
問4	時と場に応じた言葉遣いができる。	86	77
問5	自分にはよいところがある。	84	74
問6	授業中に自分の考えをもち、進んで発表することができる。	67	63
問7	学年の目標時間の家庭学習をしている。(家庭学習の習慣化)	76	56
問8	早寝、早起き、朝ご飯を意識して生活している。	79	73
問9	目標をもって運動や体力づくりに取り組んでいる。	90	56
問10	昼休みには進んで体を動かして遊んでいる。	66	71
問11	地域の人と活動することや学習することは楽しい。(ゆうさくCS)	87	72
問12	将来の夢や目標をもっている。	85	65
問13	先生は、困っているときに相談しやすい。	83	87
問14	先生は、いいところや、がんばったことをほめてくれる	88	89
問15	学校は、いじめ防止基本方針に沿って取り組んでいる。		88
問16	学校は、便りやHP等を通して取り組みを地域や保護者に伝えている。		89

### 【学校アンケートを振り返って】

学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。現在、来年度の教育計画の作成をしております。その中にこのアンケート結果を反映しながら、よりよい雄踏小学校になるよう努力して参ります。

昨年度や7月の結果と比較すると傾向は大きく変わらないようでした。よいところを伸ばし、課題としてあげられる点を改善できるようより焦点化して取り組む必要があると感じています。



## 【にこにこ】（生活面）

学校(学級)が楽しいと感じている児童が多く、進んで係活動や当番活動に取り組んでいます。あいさつや言葉遣いなどについては、できていると感じている児童が多いですが、保護者や地域の方からするとできていないと感じる子ども目立つようです。月のめあてを意識したり委員会の子を中心に呼び掛けたりすることで学校全体の意識が高まるように努めていきます。また、時と場に応じた言動を心掛けきまりや約束を守ることができる児童を増やし、自分も友達も大切にしようという思いを高めていきたいと思います。



## 【わくわく】（学習面）

授業中、友達と協力して、真面目に学習に取り組む児童が多いです。反面、落ち着いて話を聞いたり、活動に取り組んだりすることが苦手な児童も目立ちます。また、自分の考えをもって進んで発表できる子は少なく、発表に対する苦手意識を感じます。ほとんどの子がタブレットを活用すると自分の考えを入力し、友達に考えを伝えることができます。また、隣の子やグループでの交流の際も自分の考えを言えます。いろいろな考えを知り、自分の考えを深めることよさを伝え、発表にこだわらず、進んで自分の思いや考えを伝えることができる児童を増やしていきます。何のために学習をするのか児童に確認し、主体的に学習に取り組む意識を高めることで進んで授業や家庭学習に取り組める子を増やしていけたらと思います。

## 【もりもり】（運動・健康面）



アンケートの結果を見ると、目標をもって運動や体力づくりに取り組めた児童の割合は多かったです。体育の学習や運動会、新体力テストに対し目標を意識して取り組めた結果だと思えます。反面、昼休みに外で遊んでいる児童の割合は少なめでした。音楽会の時期にとったアンケートが影響したかもしれませんが日常的に体を動かすことができるように声掛けを続けていきます。

季節の変わり目に体調をくずす児童もみられたので、一層体力の向上と健康管理に対する意識を高めることができるように、学級での指導や養護教諭や児童同士による啓発の場を増やしていきたいです。来年度も、具体的なめあてを意識しながら、自分に合った活動を継続的に行える場を設定することで自分なりの目標に向かって粘り強く取り組む力を育てていきたいと思えます。

## 【情報発信・いじめ対応】

「いじめ防止基本方針」に沿って取り組んでいるかの質問に対しては、おおむねできているという評価をいただきました。基本方針をもとに学校体制で取り組んでいるつもりですが、まだまだ対応が万全でないこともあります。再度いじめは絶対に許されないという思いを強く持ち、未然防止に努めると共に、有事の際には、基本方針をもとに教育委員会と連携しながら適切に対応していきます。

情報発信の点でも、おおむねできているとの評価をいただきました。御意見の中には、「HPの更新される学年が偏っている」「宿泊をとまなう行事の際、情報が入らず心配だった」との意見もありました。HPの更新方法を検討し、宿泊を伴う行事の際には、画像を送ることはできなくても、ポイントごとに簡単な様子と健康状態はお知らせする必要があると感じました。お気づきの点などありましたら学校までお知らせください。

## R5年度 学校評価 年度推移(学校評議員集計)

質問肢		年度	4	3	2	1
I	学校は、地域と積極的に連携・協力している。	R5	50%	40%	10%	0%
		R4	70%	30%	0%	0%
		R3	90%	10%	0%	0%
II	学校は、頼りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	R5	30%	70%	0%	0%
		R4	60%	40%	0%	0%
		R3	70%	20%	10%	0%
III	学校は、子どもの安全確保や健康管理のための取組を十分行っている。	R5	40%	60%	0%	0%
		R4	60%	30%	10%	0%
		R3	80%	20%	0%	0%
IV	学校は、楽しく充実した行事を行っている。	R5	40%	60%	0%	0%
		R4	70%	20%	10%	0%
		R3	60%	40%	0%	0%

4 よくできている、3 だいたいできている、2 あまりできていない、1 できていない

### 〈ご意見・ご感想〉

地域との連携があり、大変よいと思います。今後も流れを大きくして行ってほしいと思います。

ゆうさく花ボランティア、老人クラブの朝の見守りが今年度始まったことで、学校や地域の子供たちに対する大切にしていきたいという思いが高まってきている。よいことだと思う。

ゆうさく教室、外国にかかわる児童への取り出し支援は、協力してくださる方々のニーズはあるが、参加する児童が少なくなっているのが心配に感じている。

書写授業支援の際、特に書き初めについては、もっと地域の専門の方々を活用してもよいと思う。

地域の行事が3年ぶりに行われたこともあり、互いに様子見の状態か、「積極的」とはいえず、「受動的」か。

情報はよく発信しているが、どの程度閲覧され、どの程度認知されているかが重要。見るべき対象者ほど見ていないことも多いか。

協議会委員の立場になって、取り組みや行事が見えてくる。一般保護者としては恐らく取り組みが分からないだろう。実施報告ではなく、取り組みの意義や目的、子供の成長につながるポイントを具体的に提示できると保護者に伝わるのではないか。

コロナという見通しのきかない長いトンネルをやっと抜け出しました。その間のご配慮、ご苦労、大変であったと思います。これまでみえにくかったこと、見えていなかったことなどが鮮明になるよい機会にもなったかと思います。学校が子供たちにとって一層楽しいものになりますことを望みます。

音楽会では、生き生きと演奏している子供たちが目標達成に向けて努力している姿に感動しました。特に、高学年の子供たちの演奏に力強さを感じました。アレンジの仕方も素晴らしかったです。

ゆうさく教室の参加者が減少しています。とてもいねいにあたたく指導されていると思いますので、もう一度担任の先生方からすすめて頂きたいと思います。

共稼ぎが多い状況のなかで、「食育」にもっと力を入れるべきでは。授業時間の関係もあるが、高学年には、家庭科の授業で簡単なレシピ講座、実習等行ったらどうか。

### 〈ご質問〉

雄踏小学校の不登校児童の状況を教えてほしい。また、現状、他の教室等で授業を受けている児童はいるのでしょうか。

ヤングケアラーの雄踏小学校の現状は。

先日実施した、いじめアンケートの状況等は。

通信簿2学期制になったの反応、家庭の状況等は。



(様式2)

## 令和5年度 学校運営協議会自己評価表

### <本年度の目標>

- 学校支援ボランティアの方が参加しているところを参観したり、ボランティアの方からの感想や意見を聞いたりして、今後のよりよい学校支援について協議する。
- 教員の負担を少しでも軽減し、子供たちと向き合う時間が確保できるよう、協議する。

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

### <評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

※熟議の際、上記の4項目について話し合います。あらかじめご意見をメモして参加していただくと有難いです。第2回のゆうさくコミュニティ・スクール協議会の際にも紹介した「熟議チェックシート」と、「振り返りのポイント」を参考資料として入れましたので、ご活用ください。よろしくお願いたします。